

1. 研究課題名

造血幹細胞移植後の女性の残存妊孕能の評価

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、「造血幹細胞移植医療の全国調査」において既に保有している患者さんの臨床情報と二次調査票を用いて診療記録から得た情報を用いて、自家または同種造血幹細胞移植を実施した女性患者さんで、移植前の採卵や移植前処置時の卵巣遮蔽などについてどの程度妊孕性を温存するために処置が実施されているのか確認し、また移植後の月経の回復や妊娠・出産の状況について検証することを目的としています。

研究期間は承認日から 2025 年 6 月 30 日までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2001 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日の間に、関東造血幹細胞移植共同研究グループ (KSGCT) 参加施設において自家または同種造血幹細胞移植を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、疾患、治療内容、月経回復、妊娠、出産などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

本研究は多機関共同研究（研究代表者：神田善伸 所属：自治医科大学内科学講座血液学部門）であり、当センター（院長 中島淳）は自治医科大学病院（研究代表者：蘆澤正弘）に、診療記録から得られた情報を提供します。その際、個人を識別できる情報は削除いたします。

ただし、当センターでは個人情報に十分な配慮をしたうえで、誰の情報を提供したのか、後からでもわかるように管理をいたします。提供を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 血液内科 塚田 信弘（研究責任者）

および本共同研究に参加している、KSGCT 参加施設の医師、データセンター

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター 血液内科 武井 智美

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、

以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：血液内科 塚田 信弘